

令和6年度 学校評価まとめ（生徒・保護者・教職員の対比）

対象	項目	番号	質問内容 ◆質問項目に対し、Aよくできている、Bできている、Cあまりできていない、Dできていないの四択で回答。 ◆その内、A+Bを肯定的意見、C+Dを否定的意見として考える。	肯定的意見					【表について】 ※斜線の項目については、アンケートを実施していない。 ※昨年度の％は、教職員・保護者・生徒の回答の平均値。 ※肯定的な意見が90%以上（◎）、90%未満80%以上（○）、80%未満70%以上（△）、50%以下（▼）
				生徒	保護者	教職員	平均	昨年度	
生徒	基本的な生活習慣	1	楽しく学校に通っている。	88%	91%	100%	93%	93%	【生徒の基本的な生活習慣を問うアンケートについて】 ◎「主体的に行事や部活に取り組む」、本校の生徒が学校に安心しているところが評価されています。 ○「楽しく学校に通っている」「心身ともに健康的でたくましく成長」「自分の意見を述べること」「明るく挨拶ができる」に関しては、おおむねできていると思われます。 ※学校に足が向かない生徒や教室に入れない生徒、教室にいても周りとなじめない生徒もいます。教育相談やあじさい学級を充実させて、これらの生徒のニーズを確認し、徐々に学校へ楽しく通えるように努力をしていきたいと思います。
		2	心身ともに健康的で、たくましく成長している。	88%	94%	76%	86%	92%	
		3	主体的に行事・部活動に取り組んでいる。	91%	92%	90%	91%	69%	
		4	友達や困っている人に対して思いやりを持った言動がとれる。	93%	90%	95%	93%	89%	
		5	自分の考えや意見を述べるができる。	86%	86%	67%	79%	82%	
		6	自分から明るい挨拶をしている。	80%	82%	52%	72%	87%	
	行動・活動面	7	身なりを整えて生活している。	89%	95%	95%	93%	92%	【生徒の行動・活動面を問うアンケート】 ◎「主体的に行事・部活動・地域ボランティアに取り組む」生徒像が浮かび上がります。また、「駅前花壇の植え替えや健康祭りのお手伝い等で地域に貢献している」生徒が昨年度よりも上昇しています。 「友達や困っている人に対して思いやりを持った言動がとれる」道徳の授業の充実がうかがわれます。 ○「自分の考えや意見を述べる」は昨年よりも低くなりました。現在、グループ活動やICTを活用しながら、生徒が発言する機会を増やす授業が少しずつできるような授業をしているところです。
		8	時と場と相手に応じた言葉遣いをしている。	92%	91%	76%	86%	89%	
		9	意欲的に授業に臨んでいる。	84%	82%	67%	77%	82%	
		10	家庭学習に意欲的に取り組んでいる。	61%	55%	19%	45%	45%	
	学習面	11	「わかる授業」作りのための工夫を行っている。	92%	75%	95%	88%	83%	【生徒の学習面を問うアンケート】 ○生徒も保護者も「意欲的に授業に臨んでいる」と回答しています。今後も分かる授業作りの工夫もしていきたいと思えます。 ▼「家庭学習ができている」昨年と同程度の評価です。また、半数程度の生徒や保護者は家庭学習ができていると評価しています。 しかし残り半数ができていないため、教職員の評価もかなり厳しくなっています。 ※学習にさらに意欲的に取り組み、家庭学習をする習慣づけを工夫する必要があると思えます。
		12	IT機器や視聴覚機器を活用して授業を行っている。	99%	80%	95%	91%	45%	
教師	授業・評価	13	学習評価は、公正かつ適正に行われている。	95%	87%	100%	94%	91%	【教員の生徒指導力を問うアンケート】 ※全体的に見て、前年度と同程度の評価となっており、教員と生徒との関わりは、良好といえます。 ◎「生徒の悩みや思いを受け止めるように努めている」が昨年よりも上昇しています。 「いじめのない学校・学年・学級づくりを目指して取り組んでいる」は保護者の評価がやや低くなっています。保護者にも伝わるような、丁寧な指導の努めてまいりたいと思えます。 ○「みんな同じ方針で生徒たちの指導にあたっている」昨年より下がっています。集会やHP等で掲載しながら全体で方針が分かるようにしていきます。 【教員の授業力や適正な評価を問うアンケート】 ※全体的に見て、前年度と同程度の評価となっており、授業や評価については生徒・保護者とも共通理解が図られていることがわかります。 ○「わかる授業」作りに関しては、保護者の評価がやや低くなっています。授業の取り組みや様子がわかるようにする必要が浮かび上がっています。また、授業参観だけでなく学校に来ていただき授業を見て評価できるようにしていきたいと思えます。
		14	いじめのない学校・学年・学級づくりを目指して取り組んでいる。	95%	84%	100%	93%	90%	
	生徒指導	15	学級内や友人関係で問題が生じた時、適切にかかわり、課題解決や生徒たちの人間関係の改善に努めている。	93%	84%	95%	91%	91%	
		16	みんな同じ方針で生徒たちの指導にあたっている。	83%	82%	81%	82%	84%	
		17	生徒の悩みや思いを受け止めるように努めている。	92%	82%	100%	91%	86%	
	行事	18	体育祭や合唱コンクール等、学校行事は生徒たちにとって充実したものになっている。	92%	95%	90%	93%	87%	
	部活	19	部活動は活発で、生徒たちは生き生きと活動している。	93%	89%	90%	91%	92%	
学校	安全	20	教室や廊下等は清掃が行き届いている。	92%	94%	76%	87%	94%	【学校運営全体や地域との連携について問うアンケート】 ◎90%を超える高評価が得られました。これに満足せずに、さらに向上させる努力をしていきたいと思えます。 【全体を通じて】 ※ほとんどの項目で、80%以上の評価をいただきました。教職員・生徒の励みにしたいと思えます。 ※「挨拶」が一番短いコミュニケーションです。「挨拶」を大切に、相手に伝わるようにすることができる生徒を育てていきたいと思えます。※小中一貫教育では、今年度は小学校6年生を対象に湖北台中がどんな学校かを知ってもらえるように体育祭や雄飛祭に招待しました。来年度も小中一貫教育に力をいれていきたいと思えます。 ※今回のアンケートを通して一番問題があると考えられるのは、「家庭学習」についてです。特に教職員が低くなったのは、「半数の生徒ができていいるのだから、残りの生徒も絶対にできるはず」という気持ちの表れです。課題の出し方や内容、分量について、さらに改善できるように努力していきたいと思えます。また、「家庭学習」ができている生徒もさらに「家庭学習」が充実できるように個に応じた課題を工夫することもしていきたいと思えます。
		21	安全で整った教育環境が作られている。	95%	93%	71%	87%	91%	
	対応	22	生徒にケガが発生した時、適切な対応や処置をとっている。	98%	93%	100%	97%	95%	
		23	避難訓練等で防災意識を育む教育ができている。	100%	95%	90%	95%	94%	
	地域	24	学校だより・学年だよりやHP等で、学校の様子をわかりやすく伝えている。	98%	88%	95%	94%	95%	
		25	保護者（PTA）や地域（学習支援等）との連携がとれている。	98%	86%	90%	88%	93%	
		26	保護者からの問い合わせや来校者に対して丁寧に対応し、気軽に相談できる雰囲気がある。	98%	91%	95%	93%	92%	
		27	駅前花壇の植え替えや健康祭りのお手伝い等で地域に貢献している。	98%	97%	90%	95%	91%	
28	湖北台中学校区では、小中一貫教育（ホームページでのグランドデザインの提示・小中一貫カリキュラム授業・教育ミニ集会の合同開催・小中一貫の日の実施等）に努めている。	94%	91%	86%	90%	90%			